

【様式1】

① 食育月間の取組

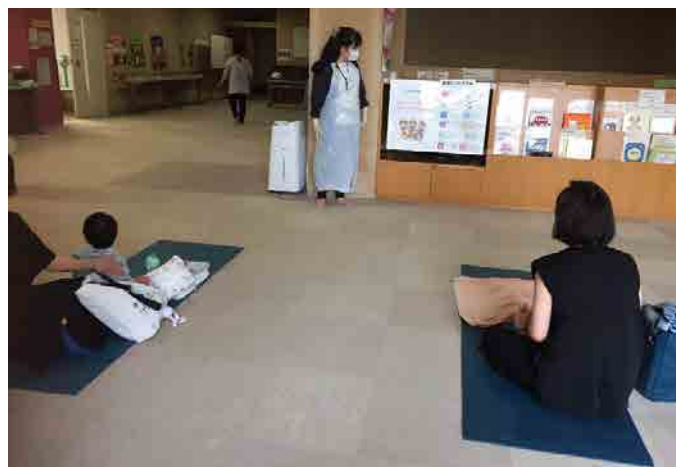
提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名 取組団体・企業名	奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課 イオンリテール株式会社（イオンモール大和郡山店） 味の素株式会社
取組の名称	・食育月間イベント
実施時期	・令和4年6月3日（金）～5日（日）
取組内容	<p>県内大型商業施設（イオンモール大和郡山店）において、民間事業者と連携し、下記について実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県「やさしおベジ増し宣言」ポスターの掲示 ・奈良県「適塩ソング♪」の放送 ・奈良県地場産野菜（大和丸なす）を使用したレシピの展示 ・ALLイオン近畿「ラブベジ」メニューブックの配布



【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名 取組団体・企業名	五條市
取組の名称	乳幼児健診におけるパネル展示と食育講座の実施
実施時期	令和4年6月1日～30日
取組内容	<p>食育ピクトグラムを利用し、ポスターを作成しました。</p> <p>それを用いて乳幼児健診の順番待ちの保護者に対して食育講座を行い、「栄養バランスの良い食事」を中心に食育の大切さの啓発をしました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、個室で待機される保護者に対しては個室にて一人一人に対して啓発を行いました。</p>



保護者の様子

食育ピクトグラム

①共食



家族や仲間と会話を楽しみながら食べる食事で、心も体も元気にしましょう。

②朝食欠食の改善



朝食を食べて生活リズムを整え、健康的な生活習慣につなげましょう。

③栄養バランスの良い食事



主食・主菜・副菜を組み合わせた食事でバランスのよい食生活につなげましょう。また、減塩や野菜果物摂取にも努めましょう。

④生活習慣病の予防



適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防しましょう。

⑤歯や口腔の健康



口腔機能が十分に発達し維持されることが重要ですので、よく噛んでおいしく安全に食べましょう。

⑥食の安全



食品の安全性等についての基本的な知識を持ち、自ら判断し行動する力を養いましょう。

⑦災害への備え



いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。

⑧環境への配慮(調和)



SDGsの目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品を購入したり、食品ロスの削減をすすめましょう。

⑨地産地消等の推進



地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することで、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につなげましょう。

⑩農林漁業体験



農林漁業を体験して食や農林水産業への理解を深めましょう。

⑪日本の食文化の継承




地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切にして、次の世代への継承を図りましょう。

⑫食育の推進



生涯にわたって心身体も健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の取り組みを推進しましょう。

① 食育月間の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>奈良県</p>
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>生駒市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>SNSを利用した食育推進</p>
<p>実施時期</p>	<p>6月2日、6月10日、6月20日の3回ツイッター発信</p>
<p>取組内容</p>	<p>目的 コロナ禍で対面での啓発が難しいため、SNSを利用し広く周知を行いました。 内容 ツイッターを発信しました。</p> <p>6月2日 「食育月間」「食育の日」啓発しました。</p> <p>6月10日 食品表示の上手な活用方法</p>   <p>6月20日 コンビニ食品でバランスをとろう</p>  

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	奈良県
取組市町村名 取組団体・企業名	葛城市 葛城市健康増進計画推進協議会食育推進部会
取組の名称	『食育すごろく』の作成・公表
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>平成24年に策定した葛城市健康増進計画 食育推進計画に基づき食育推進部会会議を毎年1回を行っています。</p> <p><部会構成員> 葛城市ボランティアふたば会、健康づくり推進員協議会、民生児童委員協議会、商工会、食品衛生組合、酪農組合、JA奈良県葛城支部・女性部、小中学校給食指導研究会、学校給食センター、小中学校養護教諭、幼稚園、学校教育課、こども未来課、地域包括支援課、農林課、中央公民館、奈良県中和保健所、奈良県中部農林振興事務所農林普及課</p> <p><目的> 食育推進計画策定に基づき見えてきた課題の内、重点的に取り組んだ以下の項目を広く周知するために作成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手ばかり栄養法で「野菜を両手山盛り一杯も食べていない」人が多い。 ・夕食後に間食（夜食を含む）を週3回以上食べている人が多い。 ・食事をするときうすあじにしていない人が多い。 ・朝食を毎日食べている人の割合が低い。 <p><内容> 各項目に取り組んできた集大成として『食育すごろく』を作成し、令和4年6月号の広報かつらぎの中で公表しました。</p> <p>広報に『食育すごろく』の紹介と、QRコードを掲載し、どなたでも印刷して使えるような環境を整えました。同時に葛城市のホームページにも掲載しました。</p> <p>また、印刷したものを、葛城市の施設の新庄健康福祉センターとこども若者サポートセンターのロビーに設置し、自由に持ち帰られるようにしています。6月10日にあった葛城市社会福祉協議会主催のセミナーで、参加者約200名に配布し、今後活用していく場を広めていくための協力を求めました。食育推進部会では、今後も各部会員が利用したい場面・対象に合わせて内容を改訂しながら、いろんなバージョンを作って、広く食育を行いたいと考えています。</p>

